



しゅうきょう とは せいじつさ であり、その あくよう は うらぎり である

そんけい すべき ムスリム の みなさま！

わたしたちのしゅうきょう、イスラームのほんしつはせいじつさにあります。せいじつさとは、じぶんのないめんとがいめん、ことばとところがいっちしていることです。せいじつさとは、みずからのことばやおこないのすべてにおいてアッラー（スバーナワターラー）のおよこびをもとめることです。みずからのしんこうとすうはいこういを、あらゆるぎぜんやきよえいからまもることです。

しんこうをかんせいさせるのはせいじつさです。じぶんのおこないをらいせのざいさんにかえるのもせいじつさです。じぜんにいみをあたえるのもせいじつさであり、ちしきにかちをもたらすのもせいじつさです。「しゅうきょうとはせいじつさである」¹というアッラーのしとﷻのハディースをうけいれるひとは、ただしいみちにそっていきようとどりよくするでしょう。むすんだやくそくはまもり、せいじつ、しょうじきで、だれのこともだましたりしません。こうせいさ、ただしさ、しんじつからけっしてそれることがありません。ひとびとや、こうきょうのけんりをそんちょうします。

しんあいなるしんこうしゃのみなさま！

しゅうのおよこびからわたしたちをとおざけるしよあくのひとつに、さくしゅうがあげられます。さくしゅうとは、ひとのしんこうしんやかんじょう、そしてよわさを、しりしよくをみたくためにあやつることです。わたしたちのしゅうきょうのたかいかちをりょうしてひとびとをだますことであり、ちからをえるためならゆうけい・むけいのあらゆるしゅだんをもちいることです。すなわちさくしゅうとは、アッラー（スバーナワターラー）を、クルアーンを、よげんしゃﷻを、ひとびとを、そしてしゃかいをうらぎることにほかなりません。

さくしゅうするひとびとがアッラーのおよこびをもとめることはけっしてありません。そうしたひとびとは、イスラームをこじんてきなものにしてしまいます。じぶんたちだけがせいぎとしんじつをたいげんしているとしゅちょうします。「ちじょうにたいはいをひきおこしてはならない」とつげられると、かれらはいう。「わたしたちはただ、よをあらためようとしているだけです」。まぎれもなく、ほんとうにかれらこそたいはいをひきおこすものたち。しかし、かれらはきづかない。」²と、クルアーンにあるとおりです。

しんあいなるムスリムのみなさま！

わたしたちのとうといしよであるクルアーンと、あいするよげんしゃﷻのスンナをただしくいかし、せいかつにはんえいさせましょう。じぶんのかぞくやそれいがいのにんげんかんけいにおいても、しよくばにおいても、あらゆるばめんでしんらいとせいじつをたいせつにしましょう。わたしたちのしょうらいをたしかなものとするこどもたちのことをないがしろにしてはいけません。かぞくやみのまわり、こきょう、そこく、そしてじんるいぜんたいにとりよいことをもたらすひとになるようそだてましょう。

¹ Muslim, Iman, 95.

² Baqarah, 2/11-12.